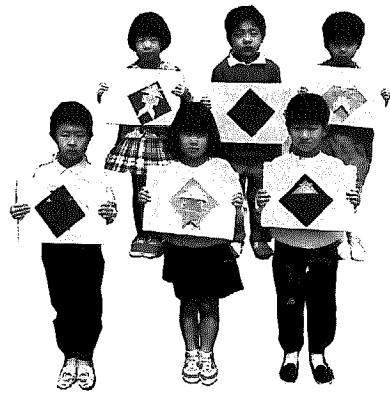


■このコーナーでは、皆さんからの情報を募集しています。地区内行事、ボランティア活動などなんでもOK。総務課企画係（☎82-4111内線215）までご連絡ください。
■この広報紙にあなたが写りましたら、総務課企画係へご連絡ください。写真をさしあげます。

■写真下段左から…いとうたかつぐくん、こばやしまみこちゃん、わしざわあきひろくん
(和納保育園・五歳児)



■写真上段左から…はせがわちかちゃん、かいづたくみくん、つきおかゆうきちゃん

わたしの自信作

和納駐在所の

新しい駐在さんに渡邊さん



和納駐在所 渡邊軍治さん

前和納駐在所の風間重夫さんが定年退職されたのに伴い、4月1日より、新しく渡邊軍治（49歳）さんが新発田警察署より赴任されました。渡邊さんは西川町出身だそうです。風間さんには、長い間ご苦労さまでした。渡邊さん、宜しくお願ひします。

物価モニターに島崎さん



物価モニター 島崎セツさん (和納11区・59歳)

平成6年度の物価モニターには、昨年に引き続き和納11区の島崎セツさんに委嘱されました。物価モニターとは、いろいろな商品等の価格調査や消費者の購買意識の調査等を行い、今後の物価安定のために役立てようという制度です。1年間、宜しくお願ひします。

六月一日は「人権擁護委員の日」
いつでもご相談ください
皆さんは「人権擁護委員制度」をご存じですか。六月一日は、人権擁護委員法が制定された日です。全国人権擁護委員連合会では、これを記念して六月一日を「人権擁護委員の日」と定め、一層の人権思想の啓発に努めています。岩室村にも、法務大臣から委嘱された人権擁護委員がいます。
・本間 清さん（栄・82-二六一六）
・光井智雄さん（和納四区・82-三〇六三）
のお二人です。
相談は無料で、秘密は固く守られます。皆さん、お気軽にご相談ください。



ホテル富士屋で行われた観光協会の総会

足腰の強い観光地を目指して
——岩室村観光協会総会——
ことしも「観光地いわむろ」を全国に売り込もうと先月十五日、観光協会総会がホテル富士屋において開催されました。
観光地いわむろは関東圏域を中心に広く知られていますが、昨年は冷夏と長雨という天候不順に加え、長びく経済不況により夏場を中心に入込客が落ち込みました。こうした現状を踏まえ、いわむろの情緒を生かし、地域住民の理解と協力を得ながら、「魅力ある観光地づくりを一層推進していこう」と決意を新たにしています。
また先月四日には、岩室温泉旅館組合が新源泉の開湯を記念した抽選会



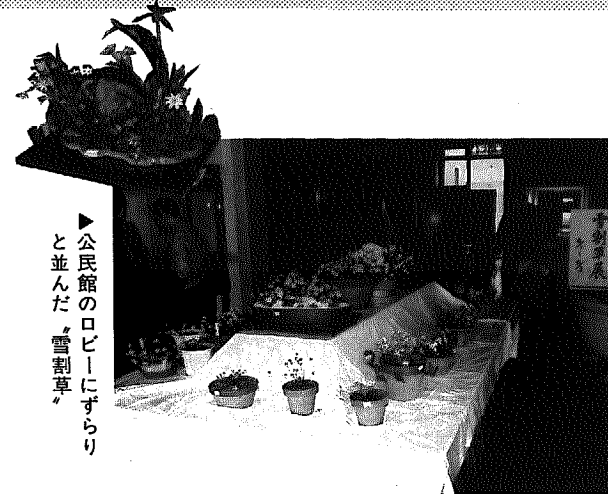
が行われました。この抽選会、二月十八日から三月末日まで組合加盟の旅館を利用したお客さんを対象に行われたもので、当日は観光協会長の鷲沢村長が抽選を行いました。
その結果、霊雁賞のシンガポール三泊四日の旅には黒崎町の山際清さん、だいろ賞の岩室温泉テレホンカードには群馬県の阿部とも子さん他九十九名の皆さんが当選されました。

一足早い「春」を楽しむ

春巻番「雪割草」展

春の訪れとともに、野や山にさまざまな花が咲き始めますが、先月1日から3日までの3日間、村文化協会と村緑花会の主催による『春巻番雪割草展』が公民館のロビーで開かれました。

今回の雪割草展には、緑花会の会員の皆さんが丹精込めて育てた雪割草が、会場となった公民館ロビーに所狭しと並べられ、同展を訪れた人たちに一足早い春を楽しませてくれました。



公民館のロビーにずらりと並んだ「雪割草」

燕市民体育館に岩室旋風

——飛燕旗争奪・第15回燕市近郷剣道大会——

去る3月27日に燕市民体育館で行われた「燕市近郷剣道大会」において、当村から出場した岩室剣士会と海生館道場のチビっ子剣士が大活躍しました。同大会は今回で15回目を数える伝統ある大会で、西蒲燕地区のチームはもちろん、三条市や白根市、栃尾市などからも腕自慢が多数参加。そんな中で今回、小学生低学年の部（参加28チーム）で海生館道場が2位に、そして小学生中学年の部（参加40チーム）で岩室剣士会が見事優勝しました。



来たるべき21世紀を展望して
——岩室村社会福祉計画答申——
人生八十年の長寿・高齢化社会を迎え、全ての人々が住み慣れた地域で健康で生きがいの持てる明るく活力の満ちた社会を実現するには、福祉や保健医療等の各種施策について総合的に推進することが必要です。
そこで村では、巻地域福祉センター所長や巻保健所長、村議会や民生委員の代表、福祉関係者などで社会福祉計画策定委員会を設置し、福祉計画策定のための作業を進めてきましたが、このほどその作業が終了。三月三十日には、阿部実村議会社会建設委員長より鷲沢村長に「岩室村社会福祉計画」が手渡されました。



答申書を受け取る鷲沢村長



観光シーズンを前に完成した夕日パーク

ゆつたりと日本海を一眺
白岩夕日パークが完成
日本海夕日ライン（越後七浦シーサイドライン）を訪れる人たちの休憩所として、また間瀬地区民のうらおいの場にと、昨年からの工事が行われていた「白岩夕日パーク（県営うらおいとやすらぎの沿道整備事業）」が、観光シーズンを前にこのほど完成しました。同パークは、越後七浦観音の北側一帯に整備されたもので、パーク中央にはモダンなパーゴラとその周辺には休憩用ベンチや植栽などが整備され、それに夜間にはパークを照らすライトアップ装置が設置されるなど、今後同地区の観光名所として、うらおいの場としての利用が期待されています。